

社会福祉施設における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	9～ 10	施設内利用者居室にて、おむつ交換のため利用者の体位交換をした際、右足を床についた瞬間に足に激痛がはしり、歩行困難となる。	60～ 29	10
1	14～ 15	調理室内のシンクと作業台の通路（一人一人が通れる幅）で清掃作業をしている際に、水を撒こうと、直径37cm・深さ15cm程度のボウルに水をいっぱいに汲み、通路に撒こうとしたところ、濡れて滑りやすくなったレンガタイルの床で足を滑らせ、背面から転倒し、右の肩甲骨を骨折した。	61	—
1	11～ 12	施設内のゴミ箱のそばにて、事務所で不用になったプラスチック製の棚の解体作業中に、のこぎりを使い、狭い場所で縁石を台がわりにして解体していた。縁石にのせていたプラスチック製の棚を足で押さえた状態で作業をし、棚の方向転換しようとして状態を変えたところ、押させていた足が滑り、後ろに転倒しそうになり、手をついて支えようとしたときに右手にのこぎりを持っていたので左手をつき、肘を骨折した。	39～ 99	50
1	11～ 12	障害者施設の業務の一環として利用者と近所の公園を散歩中、興奮した利用者に歩み寄ろうとし、公園内の段差につまずき転倒し、左肩を強打した。	45～ 49	30
1	16～ 17	グループホームのキッチン口から出て洗濯物、郵便物の確認をしたあと戻る際、水やりホースが広がっているところに足をとられ、バランスを崩し二段の階段を後向きによろめき、ブロック塀の辺りで倒れ尻もちをついた。その際にブロックで頭を打ち、ブロックの角で裂傷し、身体を支えた左手首を骨折した。	68～ 29	10

1	16~ 17	施設機械浴の浴場で、入浴後の利用者に乗せるストレッチャーを取りに行こうとした際、濡れているタイル床面で滑ってしまい、後ろ向きに転倒そうになり、咄嗟に後頭部を守ろうとして手をついた。	52	50 ~ 99
2	10~11	一般浴槽に利用者様の脇を抱えて入れようとした時に入浴槽の内側の段で足を滑らせ、足が下に落ちる時に左側の親指が引っ掛かり、反り返って骨折した。	53	30 ~ 49
2	14~15	一階特浴室内でチェア浴槽を使用し利用者の入浴介助をしていた時、チェア浴槽から入浴用車いすに乗った利用者（総重量約72kg）を出浴させる作業中に、入浴用車いすの引手を引いて車いすを引き出そうとしたところ、足が滑り、浴槽タイル床に尻餅をつき、第11胸椎圧迫骨折したものである。	72	50 ~ 99
2	13~14	施設2階利用者居室内の床清掃を水モップにて行い、濡れた場所をクロックスを履いて踏んだ際、足を滑らせ右足首を捻り体勢を崩し前向きに転倒した。その際に手にモップを握っていたため手をつくことができず、顔面を強打した。	56	10 ~ 29
2	13~14	ショートステイの洗濯室でバケツに入っていた消毒液を誤ってこぼしてしまい、床を全部拭き取り新しい消毒液を作ろうとしたところ、水が少し残っていたため滑って転倒し左手を床につき捻挫した。	65	30 ~ 49
2	8~9	園児とブロック遊びをしており、一緒にブロックを集めていた時に、フローリングと段差のある畳付近でブロックを踏まないように避けたところ、畳のへりに足がかかり転倒した。園児が近くにおり、園児を避けようと無理な体勢で左側から転倒し左腕と左足を打ちつけ、特に左腕を強く打ちつける。	55	—
2	12~13	弁当を食べ終えて片付けをしている最中に、側にいたダウン症の子（利用者）が突然走り出したため後を追ったが、その際足元を滑らせて右側顔面を地面に強打した。	63	100 ~ 299
3	11~12	午後の活動が終わり、弁当を買いにスーパーに寄った。弁当売場まで移動したところ、当日雨が降っていて床が湿った状態だったため、滑って後ろ向きに転び、右手を床につき、右手首を骨折した。	63	100 ~ 299
		介護ヘルパーとして利用者宅で訪問し、介護サービスを提供していた。夕方暗く		10

3	17~18	なってきたので照明をつけようとした際、足元にあった花を置く台（高さ10cm程度）につまずき転倒し、右手をつき右手首を負傷した。	68	~ 29
3	13~14	介助後、居室でベッドから降りたときに足をひねり転倒した。	42	50 ~ 99
3	14~15	当施設玄関にて、来客のため玄関の鍵を開錠しようとした際、床で滑り転倒し、右手を床につき負傷した。	55	100 ~ 299
4	16~ 17	ホールにて、音楽専門部会の園内職員研修でリズム運動をしている時に、ギャロップで横に飛びはねたところ、床が乾燥していて滑りやすかったため、踏み切る足に無理な力が入ってしまい、左足のアキレス腱が切れた。	42	30 ~ 49
4	7~8	3階居室にて知的障害者の健康プログラム説明時に、支援計画に納得出来ず、興奮して1階玄関から無断で外出をしようとした利用者を追いかけて、静止を試みるも追いつけず、玄関の段差で身体のバランスを失い、勢いよく玄関タイルへ右肩を強打し骨折となる。	47	10 ~ 29
4	11~ 12	施設内の浴室にて、施設利用者の入浴介助後に浴槽を清掃をしていたところ、しゃがんだ状態から立ち上がった際に転倒し負傷した。	33	10 ~ 29
4	10~ 11	当施設内1階一般浴室の脱衣場にて、浴室で使用するボディソープの入ったダンボールが空になったため、廃棄処理のために両足でダンボールの上に乗って潰していた際に足が滑り転倒した。転倒の際に左手が床につく状態になり、左橈骨を骨折、左手関節を打撲・捻挫した。	63	50 ~ 99
4	11~ 12	室内で作業準備のため衣装ケースの中にあるネットに入った物品を取り出し空になったケースを両手で持ち、身体の向きを変え一歩踏み出したとたん、身体の右側から床と椅子の足に向かって転倒し、右手に激痛を感じた。原因として、ネットのヒモが足元にあり引っ掛かった可能性がある。	63	10 ~ 29
	16~	ご利用者様の散髪後、後始末の際に外の洗濯干し場でシートをはらっている時、風		10

4	17	が吹き目に入りそうになったため目をそらした瞬間に転倒し、段差がある事を認知していなかったので左肩から落ちて一回転した。	68	～ 29
4	11～ 12	失禁した利用者の衣類を片付けるために脱衣室へ行き、脱衣籠に衣類を入れ戻る際に床に敷いている保護マットが動き、体勢を崩し転倒した。その際に、左手で受け身を取り左手首を骨折した。	62	～ 29
4	16～ 17	利用者の部屋の窓とカーテンを閉めて周っていた際、部屋の入口付近の床が水でぬれており、足を滑らせて転倒し、肘を床に打ちつける形で転倒し、右肘を骨折した。	57	～ 99
4	18～ 19	キッチンで洗い物をしていたところ、トイレのコールが鳴り続けていた為に対応しようと急いで駆け付けたため転倒し、滑って壁に左肩を強打し骨折した。	62	1～ 9
5	16～ 17	デイケアホールの一角で、高さ32cmの小上がり（畳）に上がり、カーテンを閉めていた際、1m離れた場所にあるカーテンまでは、小上がりが無い事に気が付かず、足を踏み外して右足の指と左膝を負傷する。	55	～ 99
5	2～3	段違いの畳の間にて利用者様の見守りをしていると、物音がしたため立ち上がり、板敷部分に移動したところ足が滑り、約40cm下の床に左側から転落した。その時に思わず左手で体を支えたところ、左手首に激痛を感じた。	60	～ 299
5	15～ 16	介護利用者宅において入浴介助の後、浴室（脱衣場）の清掃中に、床面の水滴により滑って転倒し、右大腿骨転子部を骨折した。	52	1～ 9
5	10～ 11	入浴介助時、風呂場で利用者を2人介助中（車椅子からストレッチャーに移動）施設しているサンダルを着用していたが、床が濡れていたため、バランスを崩した時に肋骨を骨折した。	38	～ 99
5	9～ 10	給湯室に用事のため入室した際に、コンクリート床が濡れていたのに気付かず、滑って転倒した。その音を聞いた他の職員が駆け付けてくれ、立ち上がることが出来た。そのあと昼まで仕事をしたが、左肩の痛みがひどくなった。	50	～ 29
5	13～ 14	当事業所デイサービス施設内の浴室で、利用者の入浴準備をしている時、濡れた浴室の床タイルに足を滑らせて転倒し、右手をついて負傷した。	58	～ 29

6	10～ 11	介護保険訪問介護事業のサービス提供中、利用者宅で居室等を掃除していた際、床下点検口の蓋の上に上がった時に蓋が抜け落ち、約80cm下に右足側が落ち、右足首の捻挫と右すねを打撲した。他に腰を捻ったことによる痛みもある。	46	30 ～ 49
6	11～ 12	障害者支援施設において、女子トイレを清掃している際、濡れた床で滑ってしまい転倒し、左側腰から足首にかけて強打した。	65	100 ～ 299
6	3～4	勤務場所である第3病棟にて、不穏な入所者がいたので、落ちつかせるため病室に入る際、床に敷いてあるマットに足をとられ転倒し、左膝を打撲した。	60	100 ～ 299
6	10～ 11	1階の廊下から事務所向かって歩いていた時、室内用靴の履き口が浅く、靴底のゴムが廊下のPタイルのブレーキになり、全身で倒れ、足の膝は廊下に、肩はドアの枠に打った。その時は痛かったが、仕事に支障は感じなかった。後日、徐々に痛みが増して不安になっていたところ、勤務中に階段を下りようとしていた時に激痛があり、歩くのがやっとなり、次の日の起床後、前日より悪化し歩けなくなり、救急搬送された。	66	30 ～ 49
6	18～ 19	保育園の行事準備の為、舞台上の物をホールに移動している時、鉄棒を二人で運搬中に舞台（高さ90cm）から降りた際、バランスを崩し右足首を捻って負傷した。	21	30 ～ 49
6	19～ 20	ご入居者の居室内にて、2人介助で布団から車椅子へ移乗介助中、靴も履いておらず、足元の体勢も保てず、滑りやすい状況であったために、腰を捻って痛めた。その後、休業せずに就業していたが、後日休業が発生することとなった。	30	30 ～ 49
6	16～ 17	T字路交差点の道路脇法面にて、草刈後の集草作業を行っていたところ、法面で足を滑らせ、土留コンクリート擁壁で止まれなかったため、擁壁下（高さ1m弱）のコンクリート面へ飛び降り、両足を着いたところ左足首を骨折した。	25	50 ～ 99
6	14～ 15	事務所からリビングへ出ようとした時に、同僚の足に躓き転倒した。	61	1～ 9
	11～	入浴介助終了後に風呂場で清掃中、滑って両脚が開いた状態で尻餅をつき、転倒し		100

6	12	た。	56	～ 299
6	10～ 11	施設内特殊浴場脱衣所において、利用者の入浴介助作業中、入浴後に利用者をシャワーベッドから脱衣所のベッドに移動させ、シャワーベッドを浴場洗い場へ戻そうとした時、床が濡れていたため左足が滑った際に負傷した。当初、痛みがあまりなかったため定時まで就業したが、帰宅後に痛みが増した。	40	50 ～ 99
6	11～ 12	保育園2階保育室手洗い場前で、保育作業中、子供にペーパータオルを渡す時に、子供が取り出した踏み台が、普段はない場所に置かれており、踏み台に躓き、前方に立っていた子供を避けようと右側へ身体を反らした状態で転倒してしまった。	59	10 ～ 29
6	16～ 17	調理室の裏口の戸を開けて、ゴミ箱が置いてある場所で90?入りのゴミ袋に入っているゴミをゴミ箱へ入れようとした時、10cm程度の段差で足を滑らせ足首を捻り、自然と崩れ落ち、なかなか起き上がることが出来なかった。	66	50 ～ 99
6	8～9	浴室前で掃除中、モップの水滴が落ちているのに気がつかず、掃除機を両手で持ち、場所を移動している最中、滑って右側に転倒した。	55	10 ～ 29
7	5～6	B棟居室内で利用者の起床介助中に、更に別の利用者からのナースコールがあり、その利用者をトイレへ誘導した後、前の利用者介護のため、廊下に戻る際、つまずいて転倒し、左ひざ・右ひじを強く打った。直後強い痛みがあった。レントゲンの結果、骨折はないが、腫れ・痛みがある。	55	—
7	15～16	入居者のコップをフローアテーブルからキッチンに運ぶ際、カクンと左足首がなり痛みが出る。その後も左足をかばいながら作業にあたるが、左足を床につける事が出来なくなる。足首が腫れてきていたため、病院を受診することとし退勤する。フロー内はバリアフリーで段差や通路に障害物はないが、本人は小走りで動いており、方向転換等でバランスを崩し、力が足首にかかった可能性はある。	53	100 ～ 299
7	10～11	食堂前廊下にて巡回中に、清掃員が施設内消毒のため、消毒液を散布して濡れている床の上を歩き、足を滑らせ転倒する。	57	10 ～ 29

7	15~16	洗濯室内に水が垂れており、気づかずに歩行した際に滑り、仰向けの状態で転んでしまった。	55	50 ~ 99
7	14~15	一般浴室更衣内で入浴用チェアから車椅子に利用者様を抱えて移乗する際、足を滑らせ左側にあった棚に左肩甲骨をぶつけ利用者様下敷きになり転倒してしまった。左肩甲骨周辺に痛みがひどく歩く事が困難であった。	36	100 ~ 299
7	13~14	ホールでお昼寝か静かに本を読む時間に横になって本を読んでいる被災者A（文句を言えないため）の背中の上にBがおおい被さり、被災者Aは涙を溜めて我慢していたので、口頭で注意しつつ何回も離してもまたおおい被さるのでBを抱きかかえて立たせようとした時、Bの重さから右足指に負荷がかかり転倒して骨折してしまった。	61	10 ~ 29
7	10~11	2Fフロアにて、清掃時モップをかけていた時に、滑って転倒し左手をついた。	57	50 ~ 99
7	6~7	調理場シンクで洗い物をするため、そこに移動し、洗い物をやりかけたが少し動いた時バランスを崩したので右足でふんばったところ右足を挫いてしまった。少ししたらひどい痛みを覚えた。	28	50 ~ 99
7	11~12	特浴室内で、入浴利用者の更衣、皮膚状態、全身観察、軟膏塗布、傷の処置を実施。処置実施後、使用済みのビニール手袋等をゴミ箱へ捨てるため、ベッド付近のゴミ箱まで移動した際床が少し濡れていたため、足を滑らせ、足元より前方向きにバランスを崩し転倒した。両手足を床につき、四つん這いの状態で動けなくなった。	49	100 ~ 299
7	11~12	施設Bユニット浴室にて汚物を捨てようと入室。入浴後だったため、床が水で濡れていて足を滑らせ、前かがみで転倒。そばにあった洗たく機で右手を殴打。支えきれなかった。	59	10 ~ 29
7	11~12	園児を水遊びさせた後、服が濡れたので紙芝居等用具を置いている部屋で着がえをしていた。その時となりのクラスでは和太鼓があっていた。和太鼓の用具をとるため、同僚上司がその部屋に入ろうとドアを開けたため、本人は場所を移動しよう	31	10 ~

		として50cmほどの高さのステージからおりた時、着地と同時に足をひねって負傷した。		29
7	15~16	施設内にて、利用者様をベッドから車いすに移乗する際に、抱きかかえていた状態からバランスを崩したため、靴が滑り、利用者様を支えきれず、両膝をひねって転倒した。これにより右くるぶしを負傷した。	50	~ 29
7	13~14	有料老人ホームデイルームベランダにて、昼食後の入居者のエプロンを干して、身体の向きを変えようとした際、ベランダの段差に右足を踏み外し、右足甲を骨折した。	70	~ 99
7	10~11	利用者の入居施設へ訪問した際、玄関で靴を脱いでいたとき、管理者が来たので挨拶をしようと体の向きを変えたところ、バランスを崩して転倒し、右肩を強打し、左膝もぶつけた。	68	~ 299
7	10~11	事業所内にある庭木の剪定作業中、脚立2台と板でセッティングした作業台（高さ約60cm）に立って刈り込みをしていたところ、バランスを崩し落下した。	67	~ 99
7	11~12	本館2Fフロアにて、昼食の品出し中、入れ物の蓋を配膳台の箱に戻すため床を歩いたとき、床が濡れていたため靴が滑り、転倒した。	36	~ 299
7	14~15	施設敷地内で準備作業中、投光器の設置場所確認のため、電柱に登った。設置場所を確認して下りようとしたが、直下にポールがあったため、1m40cm程の高さから後方に飛ぶようにして下り、着地の際に右足踵に痛みが発生した。	29	~ 99
7	14~15	デイサービス内の厨房に入る際、スリッパに履き替えるときに、左足からスリッパが抜け、身体のバランスを崩した。右手を厨房台につき、身体を支えようとしたが、そのまま前方に膝をつき、転倒した。	59	~ 29
9	16~17	居室にてオムツ交換を行った際、後ろ向きで、後方に下がろうとした所、床につまづき足をひねりながら倒れた。その際、後ろにあった車いすのフットレストに左足首をぶつけ、そのまま体勢を直すことができず、車いすの座面に座る形となった。	21	~ 99

9	17～ 18	園庭砂場に園児が大きな穴を2つ掘り、危ないので埋め戻そうと砂場に入ったところ、1才児が入ってきたため抱き上げて降ろしたときに、左足が穴にとられ転倒した。その際、左膝が穴のへりに当たり鈍い音がして、その場で動けなくなった。	58	～ 49
9	14～ 15	同僚と一緒に、利用者様2人を連れて、散歩のガイドヘルプ中に、方向転換しようとして進行方向とは逆に体をむけようとした時、誤って足が滑ってしまい、バランスをくずし仰向けに転倒、その際、コンクリートの地面に、後頭部を打ち付け、30秒程気を失う。背中、腰も打撲があり、タクシーを呼び、病院で受診した。	55	～ 29
9	14～ 15	福祉施設内の2階カプセル浴室の脱衣場にて、ご利用者に使うタオルを取りに行こうとした際、足を滑らせてしまい、右手を床について、右第4指中骨を骨折した。	57	～ 299
9	15～ 16	お客様の入浴介助時、お風呂場にてお客様のタオルを取りに行き戻ってきたところ、ぬれた床に足を滑らせ、シャワーチェア-の背もたれに右脇腹をぶつけ転倒した。	44	～ 29
9	11～ 12	園の運動会のリレーで走っている途中に左アキレス腱を切った。	27	～ 49
9	10～ 11	保育園の厨房で調理作業中、濡れた床で滑って転倒し、シンク側面に右肩を強打した。	39	～ 9
9	16～ 17	利用者宅にて正座で訪問介護の担当者に電話が鳴ったため慌てて立とうとした際、足が痺れて下肢に力が入らず転んでしまった。ポキッと鈍い音がしたが、そのまま援助を行った、援助後、右足がパンパンに腫れ上がり我慢できないほど痛みが強くなった。	34	～ 9
9	10～ 11	被災者が清掃業務で1階厨房のモップがけを行う際、洗剤を床に撒いてから始めようとしていた。液体の洗剤だったため滑りやすくなっていたが、本人が洗剤を撒いたことを忘れてしまい、そのまま清掃を開始しようとしたところ、滑りやすくなった床に足を滑らせ尻餅をつくように転倒した。	34	～ 299
	9～	下処理室で切った野菜を調理室に置き後に下がった時、下処理室にある洗濯機設置		10

9	10	のための段差でつまずき、後ろ向きに転倒して右手をついたため、右手薬指第二関節骨折となった。	43	～ 29
9	11～ 12	当園の洗濯室で洗濯物を乾燥機に入れようと向きをかえようとした時に、床に置いてあった洗濯物を入れるカゴに付けてあるひもに足をひっかけて転倒した。	62	50 ～ 99
9	12～ 13	施設厨房において調理中に、床段差につまずき前方に転倒、その際に左膝を床に強く打ち付ける。	67	30 ～ 49
9	9～ 10	保育園保育室内のトイレにて、雑巾を取ろうとしたところ、足を滑らせて左足首をひねった。	54	10 ～ 29
10	17～ 18	当園保育室内に於いて、延長保育をしていた時、園児を抱っこして前に座らせようとした際、足がつまずいて前のめりになり両膝をついて転倒し、強打した為、右膝蓋の部分を骨折してしまった。	54	30 ～ 49
10	15～ 16	デイサービスホールで秋の行事、運動会を開催、職員の競技、紅白パン食い競争を行っていた。競技後に白組席へ戻る際、足がもつれ、単独で後ろ向きに転倒、その際、右手から床に着き、痛みが発生した。	47	10 ～ 29
10	9～ 10	保育園の保育室で布団ひきをしている際、園児のバスタオルがない事に気付き、廊下へ取りに出ようとじゅうたんのある所から、フローリングの床に出た時にバランスを崩しすべって転んだ。その時に頭をかばい左肘を打ち、左肘を骨折した。	47	30 ～ 49
10	8～9	就業場所の駐車場で転倒し、右足首を負傷した。介護施設に勤務のため、通常通り車で施設駐車場に到着。車を降りて数歩歩いたところで、砂利と雑草に足を取られ転倒した。左足首が痛いため病院受診したところ剥離骨折と診断された。	53	30 ～ 49
10	16～ 17	学童のお誕生日会が終わり、そのまま学童と風船バレーをしていたところ足が滑り、尻餅をついたとき左手でカバーしようとして骨折した。	67	1～ 9
10	15～ 16	食堂で、おやつの時間に利用者様の義歯を取りに行こうと急ぎ足になり、誤って転倒した際、体をかばおうとフローアーに手をつき、左手第2指腹側の皮肉がはがれ、	51	50 ～

		裂傷となった。		99
10	8~9	お客様宅で、一人のお客様をベッドから車椅子へ移乗する際にバランスを崩してしまい、お客様とともに転倒した。	39	30 ~ 49
10	15~ 16	利用者様居室内で、おやつの声がけのため訪室時、ベット横付近の床が利用者様の放尿により濡れており、気付かず足を滑らせ転倒。転倒時に左手をつき骨折した。	58	10 ~ 29
10	10~ 11	入浴介助中、バスタオルが少なくなったため、別の場所のリネン庫に取りに行く。リネン庫の中段に置いてあるバスタオルを左手に取り、浴室へ戻ろうと向きを変えた時に左足が滑り転倒した。	42	50 ~ 99
10	14~ 15	運動会に参加時、マシュマロキャッチ競技中に使用していた粉が床に落下していたため、右足を滑らせた。右側頭部から倒れそうになり、咄嗟に床に右手をついた。その時、右手首に激痛が走り、腫れた。	58	100 ~ 299
11	11~ 12	施設内洗濯室において、小上がりに上がる際に畳に足を滑らせ、右手をつくようにして転倒した。右手に痛みがあり、右手首が腫れてきたため早退し受診した。	59	100 ~ 299
11	13~ 14	利用者宅の浴室内で掃除をしている時に、足を滑らせ転倒し、尻餅をついた。	73	10 ~ 29
11	10~ 11	園外学習のスケートを行った際に園児の補助をしていたところ、バランスを崩し転倒した。その際、左手と腰を強打し負傷した。	42	100 ~ 299
11	8~9	当法人施設、介護老人保健施設の森内で、階段を上って上のフロアに行こうとしたところ、階段付近の床が濡れており、その為、足を滑らせ、階段に体を強打した。	42	50 ~ 99
11	13~ 14	入浴介助が済み更衣の準備をしようと脱衣所へ行こうとした際、右足は滑り止めマットの上に乗っていたが、左足が滑り止めに乗っておらず、前方へ滑ってしまい	60	10 ~

		尻もちをつき左手をついてしまった。		29
12	11~12	法人施設内に於いて、入所者への入浴ケア用の浴室にあるステンレス製の排水溝蓋上を移動した際に足を滑らせてしまい後方へ転倒し、床面に後頭部・臀部・左上肢を強打し、負傷に至った。（発生時は入浴ケアを提供している時間帯であるため、浴室床面は濡れている状態であった。）	52	100 ～ 299
12	16~17	利用者様宅裏において、デイサービスより帰宅した利用者様を玄関より車椅子にて居室まで移動する介助の際に、敷物のカーペットにつまずいて転んでしまい、第12胸椎を圧迫骨折した。	70	10 ～ 29
12	14~15	特別養護老人ホームで入浴介助業務中に、浴室前の廊下で待機中の利用者を浴室に誘導する為に廊下に出た時、廊下が濡れていて足を滑らせた。両膝を強打し内出血し、右手をついて右手のひらに擦過傷ができたため受診した。	46	100 ～ 299
12	16~17	浴室掃除のとき、床洗浄中に足元が滑り転倒した。転倒時に左手で支えたため、左手首を骨折した。	66	50 ～ 99
12	14~15	浴室で利用者を湯船へ誘導中、履き物を脱ぎ、段差で滑りかけたので右足で踏んばった。その際体重がのり、一瞬痛みがあったが、その後は痛みを感じず、そのままにした。後から痛みが出て、足を引きずるようになったため、通院しながら勤務していたが、歩けなくなった。	48	100 ～ 299
12	1~2	グループホームの泊まり勤務に入り、深夜の見回りをするため、灯りを点ける際に転倒し、激痛がはしり動けなくなった。理事長にすぐ連絡し、病院に連れて行ってもらったところ、圧迫骨折と診断され、入院することになった。	74	30 ～ 49
12	21~22	勤務先事業所内2階汚物処理室で、職員ユニホーム用の熱湯消毒バケツのお湯を捨てたとき、床が濡れていたことに気づかず、次の行動をとろうとした際に滑って転倒し、汚物処理室の壁の角で腰部を強打した。	23	100 ～ 299
12	11~12	高齢者福祉施設において、高齢利用者をトイレにて排泄援助後、トイレ内手洗い場付近で他職員に呼ばれ、振り返り歩こうとした際に足元が滑って転倒した。転倒の際に、右手を反射的につき、右手首の負傷に至った。当時、トイレ内は清掃直	57	100 ～ 299

		後であり、床が乾ききっていない状況であった。		
12	19~20	入浴介助後、掃除をするため風呂場に入ろうとしたとき、脱衣所と風呂場がバリアフリーのため、脱衣所に水が広がっており、滑って床に左膝を強打し、痛みのため20分程動くことができなかった。	54	30 ~ 49
12	9~10	出勤時、職員出入口（敷地内）から入った所の段差で、靴を履き替える前に段差で躓き、足を痛めた。	43	100 ~ 299
12	11~12	作業所の大掃除中、職員1名、利用者4~5人で作業所内後方の床の汚れを拭き、モップを掛けたあと、干してあったゴザを片づけようとした際、床が濡れていたため滑り、後ろ向きに転倒した。その際に頭を打ちそうになったため、右手を捻じって手をつき、右腕を負傷した。	58	1~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)